

## 2019 Transforming Undergraduate STEM Education in Japan

Held in Hokkaido University

近い将来人工知能とロボット技術の発達により現在の職業の半数が消滅と言われていた今、現在の学生には、よりいっそうの創造性が求められています。現在の新しい価値の多くがテクノロジーに関連していることから、多くの国の大学では、STEM (Science, Technology, Engineering, and Mathematics) 教育の改革を行っています。たとえば工学教育では、知識理解優先のスキル教育から、企画力やデザイン思考優先の教育へと変換してきています。このコンファレンスは、STEM の様々な分野での教育改善の取り組みについて情報を共有し、話し合い、新たな教育改善につなげることを目的としています。

**場所** 北海道大学理学部本館 N-308 号室

**日時** 2019年2月12日(火) 10:00~16:00

### 発表予定タイトル

- 9:50 開会の言葉
- 10:00 齊藤 準 (帯広畜産大学)  
東アジアの有力大学における物理学教育—中国・台湾・韓国の調査から—
- 11:00 高木 悟 (早稲田大学)  
理工系学生を想定した多変数関数の微分積分教材
- 13:00 山田礼子 (同志社大学)  
STEM高等教育政策と文理融合プログラムの動向：比較の視点から
- 14:00 中村教博 (東北大学)  
ビッグヒストリーで紡ぐ社会と自然科学：統合科学の一例として
- 15:00 濱名 篤 (関西国際大学 学長)  
大学経営からみたSTEM教育
- 15:30 小笠原正明 (北海道大学)  
サイエンス・ルネッサンスとしてのSTEM教育改革

2月4日から11日まで札幌雪祭りが開催されておりますので、単体での航空券は取りにくい状況なので、楽天トラベルなど旅行会社のパックをお勧めします。

**主催者** 鈴木久男 (北海道大学), 細川敏幸 (北海道大学), 吉永契一郎 (金沢大学), 齊藤 準 (帯広畜産大学)

**主催** 北海道大学国際理学連携教育センター / **共催** 大学教育学会

参加申し込みは下記まで

[hsuzuki@higgs2.sci.hokudai.ac.jp](mailto:hsuzuki@higgs2.sci.hokudai.ac.jp) (鈴木久男)

会場は北大博物館の3階です。入口から入ってすぐの階段から3階にお進みください。

